



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 クボテック株式会社

コード番号 7709 URL <http://www.kubotek.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 久保哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 柿下尚武

TEL 06-6443-1815

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,831	△17.8	△40	—	△63	—	△86	—
23年3月期第3四半期	3,444	156.6	347	—	329	—	285	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △82百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 303百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△629.31	—
23年3月期第3四半期	2,070.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	6,012	1,891	31.5	13,740.76
23年3月期	6,198	1,974	31.9	14,339.27

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,891百万円 23年3月期 1,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	△30.6	△200	—	△230	—	△260	—	△1,888.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	138,300 株	23年3月期	138,300 株
24年3月期3Q	620 株	23年3月期	620 株
24年3月期3Q	137,680 株	23年3月期3Q	137,680 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する情報	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、震災の発生から着実に回復に向かっていますが、欧州の債務危機、歴史的な円高の継続など、依然として先行きの見えない状況が続いております。

液晶を始めとするフラットパネルディスプレイ (FPD) の分野におきましては、液晶パネルをとりまく急激な市場環境の変化により、大手FPDメーカーの設備投資が慎重な動きとなっております。このような環境の中、当社グループは製品競争力の向上、営業力の強化、継続的なコスト削減に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間の連結業績は、主力製品である画像処理外観検査装置の売上減少により、売上高2,831百万円(前年同期比17.8%減)、営業損失40百万円(前年同期は営業利益347百万円)、経常損失63百万円(前年同期は経常利益329百万円)、四半期純損失は86百万円(前年同期は四半期純利益285百万円)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

画像処理外観検査装置の販売、受注がFPDメーカーによる投資計画見直しの影響を受けました。この結果、売上高は2,437百万円(前年同期比21.6%減)、セグメント損失は30百万円(前年同期はセグメント利益333百万円)となりました。

(米国)

CAD/CAMソフト「KEYCREATOR」の販売が好調でしたが、積極的な営業活動による経費が増加しました。この結果、売上高は173百万円(前年同期比8.9%増)、セグメント損失は65百万円(前年同期はセグメント損失48百万円)となりました。

(韓国)

画像処理外観検査装置の部品販売が韓国ユーザー向けで順調に推移しました。この結果、売上高は221百万円(前年同期比23.7%増)、セグメント利益は22百万円(前年同期比4.7%増)となりました。

なお、従来「その他」セグメントに含まれていた「韓国」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ185百万円減少しました。流動資産は現金預金の増加85百万円、売上債権の減少102百万円、棚卸資産の減少147百万円などから129百万円減少し、固定資産は減価償却などにより56百万円減少しております。

負債は、前連結会計年度末に比べ102百万円減少しました。流動負債は仕入債務の減少605百万円、短期借入金の増加207百万円などから494百万円減少し、固定負債は長期借入金の増加389百万円などにより391百万円増加しております。

純資産は、四半期純損失86百万円の計上などにより、純資産合計が82百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年12月27日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,364,087	2,449,175
受取手形及び売掛金	1,015,575	913,172
商品及び製品	3,458	3,773
仕掛品	528,538	390,726
原材料及び貯蔵品	252,279	242,504
その他	68,662	101,081
貸倒引当金	△63,321	△60,367
流動資産合計	4,169,279	4,040,066
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	537,202	516,565
土地	1,117,578	1,117,578
その他（純額）	75,704	67,455
有形固定資産合計	1,730,485	1,701,599
無形固定資産		
のれん	76,666	61,666
ソフトウェア	134,317	145,105
その他	2,285	2,285
無形固定資産合計	213,269	209,057
投資その他の資産		
その他	104,727	62,240
貸倒引当金	△19,425	—
投資その他の資産合計	85,302	62,240
固定資産合計	2,029,057	1,972,897
資産合計	6,198,337	6,012,963
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	901,649	296,311
短期借入金	1,921,000	2,128,000
未払法人税等	61,529	5,284
賞与引当金	—	10,200
その他	395,449	345,699
流動負債合計	3,279,628	2,785,495
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	794,000	1,183,000
繰延税金負債	425	—
退職給付引当金	42,527	48,278
その他	7,525	4,363
固定負債合計	944,478	1,335,641
負債合計	4,224,107	4,121,136

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,951,750	1,951,750
利益剰余金	47,559	△39,082
自己株式	△81,658	△81,658
株主資本合計	1,917,651	1,831,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	612	△2,470
為替換算調整勘定	55,965	63,288
その他の包括利益累計額合計	56,578	60,818
純資産合計	1,974,230	1,891,827
負債純資産合計	6,198,337	6,012,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	3,444,966	2,831,565
売上原価	2,311,859	2,003,166
売上総利益	1,133,106	828,398
販売費及び一般管理費	785,726	868,716
営業利益又は営業損失(△)	347,380	△40,318
営業外収益		
受取利息	272	270
受取配当金	74	117
受取賃貸料	8,605	8,301
為替差益	1,495	—
その他	113	806
営業外収益合計	10,561	9,496
営業外費用		
支払利息	28,375	23,998
為替差損	—	8,800
その他	186	25
営業外費用合計	28,561	32,824
経常利益又は経常損失(△)	329,379	△63,645
特別利益		
固定資産売却益	9,523	—
その他	1,565	—
特別利益合計	11,089	—
特別損失		
固定資産売却損	—	5
固定資産除却損	4,117	—
関係会社出資金評価損	—	13,545
特別損失合計	4,117	13,550
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	336,351	△77,196
法人税等	51,338	9,446
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	285,012	△86,642
四半期純利益又は四半期純損失(△)	285,012	△86,642

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	285,012	△86,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,203	△3,082
為替換算調整勘定	19,321	7,322
その他の包括利益合計	18,118	4,240
四半期包括利益	303,131	△82,402
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303,131	△82,402
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,107,320	158,843	3,266,164	178,802	3,444,966
セグメント間の内部売上高 又は振替高	116,630	9,088	125,718	27,316	153,034
計	3,223,950	167,931	3,391,882	206,118	3,598,000
セグメント利益又は損失(△)	333,530	△48,935	284,595	21,588	306,183

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、韓国の現地法人の事業活動を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	284,595
「その他」の区分の利益	21,588
セグメント間取引消去	5,491
その他	35,705
四半期連結損益計算書の営業利益	347,380

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	韓国	
売上高				
外部顧客への売上高	2,437,419	173,011	221,133	2,831,565
セグメント間の内部売上高 又は振替高	126,021	10,172	37,488	173,683
計	2,563,441	183,184	258,621	3,005,248
セグメント利益又は損失(△)	△30,685	△65,998	22,601	△74,082

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△74,082
セグメント間取引消去	4,940
その他	28,823
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△40,318

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、前連結会計年度において「その他」に含まれていた「韓国」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

当該変更に伴う四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報に与える影響は以下のとおりです。

変更前の方法によった場合と比べ、報告セグメント計の外部顧客への売上高が221,133千円増加し、セグメント損失が22,601千円減少しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。